

2022（令和4）年 杵築市10大ニュース

※掲載は時系列順

NO	題名	内容	備考（日付）	担当課
1	地域唯一のカソリンスタンドを地域住民が承継	経営者の高齢化で閉店する予定だった地域唯一のカソリンスタンドを住民自治協議会を主体とし設立した「合同会社おた夢楽」が引き継ぎ、2月1日から経営をスタートした。 官・民・業界が一体となり、会社設立から開業に向けた各種手続きや人材の雇用及びカバメントクラウドファンティングでの資金調達など事業承継が行われた。	令和4年2月1日	大田振興課 社会教育課 協働のまちづくり課 商工観光課
2	奈狩江地区住民自治協議会が「海岸功労者表彰」受賞	奈狩江地区住民自治協議会では、「みんなで守ろう地元の海岸を」を目的に奈多海岸の清掃活動や松林の植樹や間伐、地元小学生の体験学習、高校生との松葉清掃などの景観・環境美化活動を継続的に実施、ほかにサイクリング大会やウォーキング大会、バスツアーといった海岸利用も行き、地域の海岸愛護、保全意識を啓発する活動に取り組んでいる功績がたたえられ、一般社団法人全国海岸協会から功労者表彰を受けた。	受賞日 令和4年3月30日 伝達日 令和4年7月27日	協働のまちづくり課
3	地区公民館のコミュニティセンター化	8地区公民館をコミュニティセンター化、10地区の地域活動拠点に！ 生涯学習の拠点施設であった地区公民館に「地域のまちづくりの拠点」、「住民相互の交流の場」としての役割を追加、より一層の協働のまちづくりの推進を図る。また、各コミュニティセンターで住民票・印鑑登録証明・税務証明の発行も可能になった。	令和4年4月1日	協働のまちづくり課
4	「杵築市教育立市宣言」から10周年を迎え、取組の成果が実る	平成25年度に「杵築市教育立市宣言」を宣言して、令和4年度で宣言10周年を迎え、地域総ぐるみで教育に取り組む教育体制の構築に取り組んできた。その成果として、学力では、令和4年度の全国調査で小・中学校とも全教科で全国平均を上回り、県の調査でも小・中学校とも全教科で偏差値50を上回り、県内市町村の中では本市を含め3市1町だけだった。 また、体力においても、令和4年度の県の調査で小学校は良好、中学校も昨年度より向上した。 今後も「生きる力を育む学校教育の充実」に向けて、引き続き取組の推進に努める。	令和4年4月1日	教育総務課 学校教育課
5	「LINE（ライン）」を活用した新たな情報発信を開始	新型コロナウイルス感染症の影響により、市が発信する情報への関心度が高まる中、必要な情報をいち早く提供するため、無料通信アプリ「LINE（ライン）」を活用して、市公式ウェブサイトと連携し、市民等への利便性の向上を図った。イベントや施設情報の検索、ごみの出し方や各種手続きのお知らせ、新型コロナウイルス関連情報や災害情報など、いち早く市民が必要な情報を発信している。LINE友だち登録者数1,152件（12/15現在）	令和4年4月28日～	総務課
6	杵築ど〜んとテレビ制作「おかえりの唄」イメージビデオが、ケーブルアワード2022第15回ベストプロモーション大賞「準グランプリ」を受賞	「ケーブルアワード2022第15回ベストプロモーション大賞」の映像部門に、杵築ど〜んとテレビ制作の「おかえりの唄」イメージビデオが入賞し、7月28日に開催された「ケーブルコンベンション2022」において、各部門で入賞した13作品のうち、「おかえりの唄」イメージビデオが、見事「準グランプリ」を受賞した。	令和4年7月28日	総務課
7	健全な行財政運営に向けて更に前進	令和3年度普通会計決算における経常収支比率は、令和2年度の94.4%から88ポイント改善し、85.6%となった。 令和4年度以降の財政状況については、依然として厳しい財政運営を強いられることが想定されるため、引き続き全職員一丸となって、『未来戦略推進プラン』のもと、持続可能な財政構造の確立に向けた取組を進めている。	令和4年8月	企画財政課
8	杵築中学校剣道部女子が全国大会優勝を成し遂げ、市長賞詞を受賞	県大会で団体優勝した杵築中学校剣道部女子は、続く九州大会（8/8～8/10 鹿児島県）女子団体優勝。そして、北海道釧路市で開催された全国大会（8/29～8/31）女子団体で見事優勝を成し遂げた。その栄誉を称え、「杵築市長賞詞」が授与された。	令和4年10月29日	学校教育課
9	山香町在住の坪井達史さんが市民栄誉賞を受賞	山香町在住の坪井達史さんは、永年、JICA稲作上級技術アドバイザーとして主にアフリカで活動され、乾燥した土地で育つ「ネリカ米」の栽培の普及に尽力された。そして、本年5月には、ウガンダ共和国から最高位の勲章「ゴールデンジュビリー一章」を受章されるなど、これまでの功績を称え、坪井さんに「杵築市民栄誉賞」が授与された。 また、本年秋の叙勲においても「旭日双光章」を受章された。	令和4年11月19日	総務課
10	杵築市と大分県建築士会が県内で初めて包括的連携協定を結び、市内の歴史的建造物を活かしたまちづくりを推進	令和4年11月25日に、杵築市と公益社団法人大分県建築士会による「包括的連携協定書調印式」を執り行い、大分県建築士会と県内で初めて包括的連携協定を結んだ。今後、北台南台重要伝統的建造物群保存地区をはじめ、市内に残る多数の歴史的建造物を活かしたまちづくりの向上と進展を図っていく。	令和4年11月25日	文化・スポーツ振興課